

DICOMビューワ GoodView

【形状・構造及び原理等】

1. 製品概要

本プログラムは血管造影 X 線診断装置 (XA)、超音波診断装置 (US)、血管内超音波診断装置 (IVUS)、光干渉断層診断装置 (OCT)、血管内光干渉断層診断装置 (IVOCT)、磁気共鳴画像診断装置 (MRI)、X 線 CT 診断装置 (CT) 等の医用画像診断装置で得られた画像情報及びそれ以外の DICOM 形式の画像情報を汎用 IT 機器等に表示し、必要に応じて画像処理及び簡易計測を施し診断のために提供するプログラムである。
本品は汎用 IT 機器にインストールして使用する。記録媒体で提供される場合とダウンロードで提供される場合がある。

機能

項目	仕様
画像や情報の処理機能	反転 (上下反転、左右反転) 回転 拡大 縮小 移動 (パンニング) ウィンドウレベル/幅設定 輪郭協調 白黒反転処理 画像間減算処理 マルチフレーム表示 動画同期再生表示
画像表示機能	「画像や情報の処理機能」の処理結果の正しい表示。
外部装置との入出力機能	本品目が、指定した外部装置との間でデータの入出力を行うことができる。

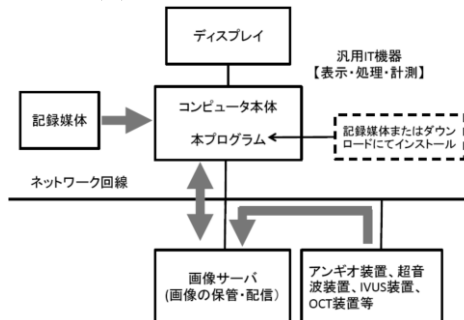
付帯機能

項目	機能説明
画像ビューイング	動画データおよび静止画像データを表示する機能。動画においては再生及び任意のフレームでの停止、2 画像以上の同期再生が出来る。
その他の表示機能	画像データに関連する情報を表示する機能で、患者情報、撮影情報、心電図がある。
計測処理機能	画像データが有する画素値や位置情報を用いた基本的な計測処理機能であり、距離、角度、面積がある。
エコー計測処理機能	エコー画像 (B モード、M モード、D モード、波形) データが有する画素値、単位情報を用いた基本的な計測処理機能であり、距離、角度、面積、体積、時間、速度、及び前記計算値を組み合わせた各種指標と公知の計算式を用いて算出した計算結果の表示がある。(オプション)
高度な表示及び処理の機能	マルチフレーム画像をつなぎ合わせて長尺画像を生成する機能。ただし、診断機能ではない。(オプション)

2. 作動・動作原理

医用画像診断装置等のデジタル画像を保管した画像サーバとネットワークで接続、またはそれらを保管した記録媒体から直接画像データを読み込み、診断のために表示する。オペレーターは画像データを随時ディスプレイ上に呼び出し、必要に応じて画像処理を施すことができる。画像等の情報は DICOM 規格に準拠している。

本装置を用いたシステム構成図



【使用目的又は効果】

画像診断装置等から提供された人体の画像情報をコンピュータ処理し、処理後の画像情報を診断のために提供すること。

* 【使用方法等】

1. 設置方法

本品は、下記の仕様を満たす汎用 IT 機器にインストールして使用する。汎用 IT 機器は、患者環境外に設置する。
本品、汎用 IT 機器の操作方法は各取扱説明書を参照すること。

汎用 IT 機器の仕様

インストール可能な汎用 PC 及び組み合わせる画像表示モニタ
安全性：IEC 60950-1 または IEC 62368-1 適合
EMC：CISPR 22 / CISPR 24、CISPR 32 / CISPR 35 または VCCI 適合

* 汎用 PC 性能

OS：Microsoft Windows 8.1 (64 ビット、32 ビット)
Microsoft Windows 10 Pro (64 ビット)
Microsoft Windows 11 Pro
CPU：Intel® Core™ i5 以上 (推奨)
メモリ：4 GB 以上 (推奨)
HDD：10 GB 以上の空容量 (推奨)
画像表示モニタ：解像度 SXGA 1280 × 1024 ピクセル以上
グレイスケール 8 ビット以上
カラー表示

2. 使用準備

- (1) インストール先の機器の電源を入れる。
- (2) 本プログラムを起動する。

3. 操作方法

- (1) 対象となる画像情報データを取得する。
- (2) 画像情報データをリストより選択し表示する。
- (3) 表示された画像に対して、マウスおよびキーボードにより操作を行なう。
- (4) 長尺画像生成機能(オプション)を使用する場合は、下肢結合ボタンにより機能呼び出す。

4. 終了

- (1) 画面上の「閉じるボタン」をクリックするかあるいはメニュー項目からの終了機能を選択し本プログラムを終了させる。
- (2) 必要に応じて、コンピュータの終了処理を行い電源を切る。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

本プログラムによる計測値は、画像とその付帯情報から算出されたものであり、参考値として使用すること。本プログラムのみを用いて確定診断は行わないこと。

2. その他の注意

- (1) コンピュータウイルス及び情報の漏えい等に注意すること。
- (2) 画素数の大きい(1920x1080 以上)画像を MPEG4 へ出力する場合は、OS の仕様により出力できない場合がある。
- (3) 長尺画像生成機能(オプション)は、診断目的には使用できない。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

自己点検プログラムを起動する場合は、問題がないことを確認してから使用すること。

2. 業者による保守点検項目

リモートメンテナンスによる点検を行う場合は、JESRA TR-0036 「画像診断装置のリモートメンテナンスに関するガイドライン」を参照すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

** 製造販売業者：ニプロバスキュラー株式会社

電話番号：052-269-5300

カスタマーサポート：0120-864-522 (8:00 ~ 20:00)

GM105